

取組の概要

1. 自社農産物の強みを売り込めるマーケットを見極め、マッチングを実施。翌年には申請者自ら売り込みを行い、洋菓子店との商談が成立した。
2. 自社農産物の差別化を図り、魅力ある素材として飲食店等にPRするため、ドレッシングを試作した。



申請者概要

- 事業者名／駒井園
- 業種／農業
- 従業員数／2名
- 希望内容／自社農場で栽培しているブルーベリー、ニンジンの販路開拓



4種類のニンジンと3色のドレッシング（試作品）

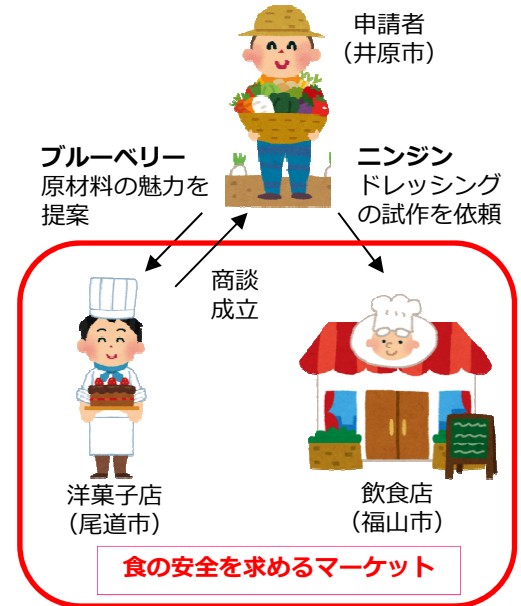
派遣の内容

ブルーベリー

- 無農薬、無化学肥料で育てたブルーベリーという強みを売りに、食の安全を求めるマーケットへの売り込みを助言。
- 規格外品についても、加工品の原材料として売り込みができることを助言。実際に洋菓子店とマッチングを行った。
- 2016年度の支援を受けて、翌年には申請者が自ら売り込みを行い、尾道市の洋菓子店との商談が成立した。

ニンジン

- 無農薬、無化学肥料で育てた色とりどりのニンジンについて強みを整理しながら販路拡大の可能性を模索。
- 原材料にこだわる飲食店において、3色のドレッシングを試作した。



今後の予定

- 異なった色のニンジンの特徴（味など）を整理し、ターゲットとなる飲食店へドレッシングなどの素材としても使えることをPRする。
- 正規品と加工品をセットにした農園オリジナル商品の開発を行う。
- 周辺の農家が生産している農産物の詳細を調べ、地域で連携する。

申請者の声

- 自社の生産物が加工され形になっていくのを実感した。
- 規格外品のさらなる販路開拓が可能と感じた。